

パンジーメディア作品

大空へ はばたこう

～自立への挑戦～

えいがじょうえいかい

映画上映会 & アフタートーク

令和6年第26回 糸賀一雄記念賞受賞

取材をすすめる中で、
入所施設はなくすべきだと
強く思いました。
「ぼくたちは、一人の人間として
地域で自分らしく生きる」

ねん がつ にち ど
2025年7月5日(土)

12:45開場 / 13:00開会 / 16:25終了

かいじょう かいがい しゅうりょう
かりやしさんぎょうしんこう しょう
会場: 刈谷市産業振興センター 小ホール

えん めい
りょうきん 500円 定員: 150名

あいちけんじゅうどしやうがいはだんたいれんらくきやうぎかい
主催: 愛知県重度障害者団体連絡協議会

お問い合わせ:

あいちけんじゅうどしやうがいはだんたいれんらくきやうぎかい
愛知県重度障害者団体連絡協議会

TEL: 052-851-5240 FAX: 052-851-5240

E-mail: aijuren@aju-cil.com

後援: 愛知県、刈谷市、刈谷市社会福祉協議会、刈谷市教育委員会
愛知県手をつなぐ育成会、ピープルファースト愛知
共催: 自立生活センターアクセル

入所施設から出て自由に生きてほしい。

同じ知的障害のある仲間にも、

知的障害者が自立を実現するためにはどうすればいいのか？

障害をもつ当事者自身が取材を行い、生のメッセージと想いを届けます。



<プログラム>

12:45 開場 13:00 開会

13:10 第1部 映画上映 (105分)
大空へはばたこう～自立への挑戦～

14:55 休憩

15:10 第2部 アフタートーク
「自分らしく生きる」

登壇者

小川道幸 氏

映画「大空へはばたこう」監督

愛知県三河地域で

地域生活を送る当事者

ファシリテーター

佐藤元紀 氏

自立生活センターアクセル代表

16:00 質疑応答 16:25 終了

「大空へはばたこう～自立への挑戦～」を制作して

この企画が動き始めたのは、2011年11月でした。テーマは「入所施設は必要なのか？」。この問いに、これまで多くの専門家や福祉関係者、マスコミが様々な意見を言ってきました。しかし、そこには、知的障害当事者の声は、ほとんどありませんでした。この企画で大切にしたいのは知的障害者が実際に取材し、そこで感じた生の声を伝えることです。監督：小川道幸

「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きる」

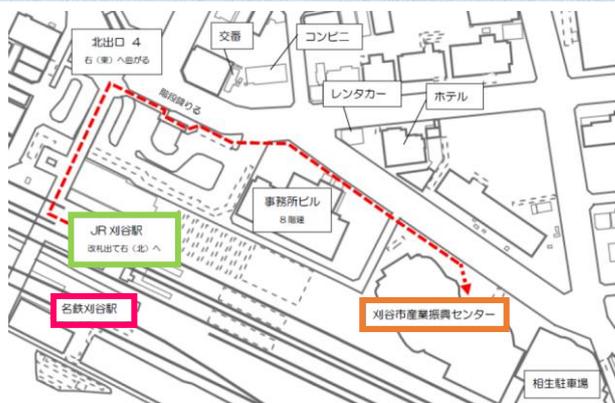
今回、ぼくは入所施設、知的障害者の保護者、大学の先生などを取材しました。初めてのインタビューで少しきんちょうしたけれど、すごくいいたいけんをしました。入所施設がどうできたのか。スウェーデンやカナダはどうだったのか。日本の入所施設の今は…。これまで知らなかったことをいっぱい聞きました。また、津久井やまゆり園から出て、地域でくらしているなかまの姿を見て、うれしくなりました。取材をすすめていくにつれ、「知的障害者にとって入所施設はひつようなのだろうか？」。入所施設はなくすべきだと強く思いました。「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きる」。取材：山田 浩

「今こそ、一歩を踏み出しましょう！」

どんなに障害が重い人も地域で自分らしくくらせる。世界では入所施設がなくなっている国もあるのに、日本では未だに13万人もの人たちが入所施設でくらしています。2022年8月には、国連の障害者権利委員会による初めての審査が行われました。障害者権利条約の第19条は「施設から地域に出て自立した生活を送る」ことを定めた条文です。権利委員会は、日本は、この第19条が保障されていないとし、「脱施設化」と地域でくらすための法整備や、予算配分の見直しを日本政府に求めました。

「大空へはばたこう」の上映会とシンポジウムをきっかけとして、最初は小さな動きでも、それが大きなうねりとなり、知的障害のあるだれもが地域で自分らしくくらす社会が、実現することを願います。

「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きたい」。当事者の思いが実現するように、共に歩みましょう！ プロデューサー：林 淑美



【会場までのアクセス】

刈谷駅からの経路

- ・JR刈谷駅（北口）
- ・名鉄刈谷駅（北口）

から徒歩約5分

- ・名古屋駅から JR で約20分



- ・ バリアフリー字幕・音声ガイドが必要な方は、事前準備が必要なため、申し込みの際にお知らせください。
- ・ 駐車場は隣接する市営相生駐車場をご利用ください。
- ・ バリアフリートイレあり

【申込方法・お問い合わせ先】★申込締切：6月21日（土）

愛知県重度障害者団体連絡協議会（担当：入谷、水野）

〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15

TEL：052-851-5240 FAX：052-851-5241

E-mail：aijuren@aju-cil.com ホームページ：http://aijuren.net/

二次元コードからも

お申し込みできます →

